

syougaku 聳嶽

学校教育目標 私は変わる みんなと変わる 未来を変える
～あったかランド 神岡笑楽校～

今日は、日本武道館につぼん ぶ どうかん かいかんが開館した日です。
(1964年の今日、日本の武道の試合会場となる日本武道館の開館式が行われました。)

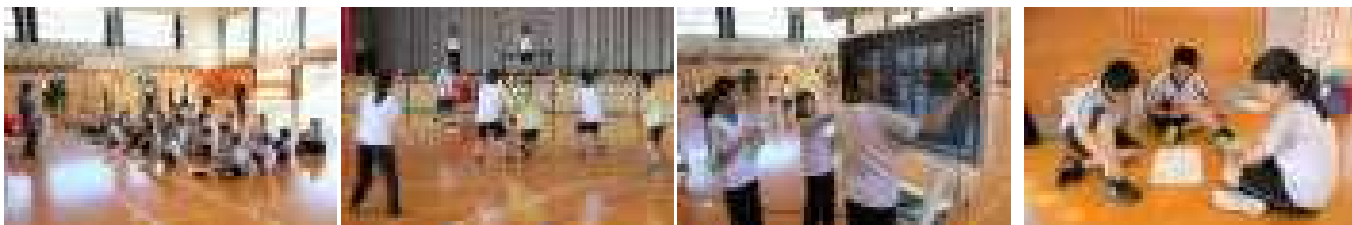
神岡小学校 コラボ・スクール通信
【No.24】令和5.10.3(火)発行
コラボ・スクールは「連携・協働する学校」を意味する造語です

6年松組 体育研究授業 (9/22) ミニハンドボール競技に取り組みました

南教育事務所仙北出張所の〇〇〇〇指導主事にお越しいただき、標記の研究授業を行いました。当日は、小中連携を一層進めるために、平和中学校から〇〇校長先生はじめ3名の先生方も参観してくださいました。今回の授業のねらいは、「**作戦やプレイ中の動きについて、考えたことを友達に伝えることができるようにする**」ことでしたが、6年生は役割分担しながら自分たちのゲームの様子をタブレット端末で撮影し、それを見ながらシュートにつなげるための動きを各班で確認し、様々な作戦を練ってゲームに生かすことができました。子どもたちの考えた作戦は「**横から見て4作戦**」「**4対3作戦**」「**惑わし作戦**」「**4:3と三角形作戦**」「**おとり作戦**」「**ロングパス作戦**」「**ガッツポーズ作戦**」「**速攻大作戦**」など多彩でした。一人一台のタブレット端末を活用することで、子どもたちが**こんなにもゲームの質を高められるのかと**、改めて感心させられました。参観者から、たくさんのお褒めの言葉をいただきましたので紹介します。

- ◇ 先生の指示がなくても、自分たちで授業を進められるなど、子どもたちに自主性や主体性が育っていた。
- ◇ 班の中の役割分担が明確で、一人一人が責任を持って自分の役割を果たしていた。
- ◇ 学習規律がよく、きばきと行動できていた。時間いっぱい全力で取り組んでいた。座り方やゲーム前後のあいさつもよかった。
- ◇ 失敗した子に、「大丈夫だよ」等のあたたかい声かけができていた。
- ◇ 一人一人が自分の考えを話し、友達の考えも参考にしながら、よりよい作戦をつくることができていた。

今回の研究授業を生かし、子どもたちの学ぶ力の向上に、引き続き努めてまいります。

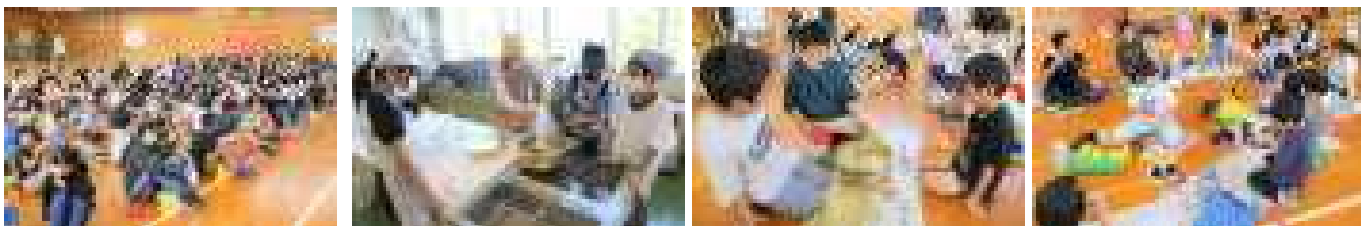


あったかグループでのなべっこ (9/27) 5、6年生の頑張りでおいしい豚汁ができました！

はじめの会では、運営委員長の〇〇〇さんから「やっとなべっこの日が来ました。5、6年生が、皆さんのためにあったかい気持ちで豚汁をつくってくれます。楽しみにしていてください。」とあいさつがありました。そして、1～4年生から5、6年生に、「お願いします」の気持ちを込めて大きな拍手を送りました。

5、6年生は、調理から後片付けまで協力して取り組み、とてもおいしい豚汁をつくってくれました。また、低学年の児童には、盛り付けや豚汁の入ったお椀の運搬など、優しい気持ちで手伝ってくれました。会場には笑顔があふれ、あたたかい気持ちのこもった豚汁を、全ての班が完食しました。

最後に、代表児童から「おいしくて、また食べたいと思った」「6年生をサポートしておいしい豚汁をつくることができた。来年は6年生なので、協力しておいしい豚汁をつくりたい」「あったかグループで今後も頑張っていきたい」等と感想発表がありました。なべっこを成功に導いてくれた5、6年生の皆さん、ありがとうございました。



2年生活科 フィールドワーク (9/26) はなび・アムと農業科学館を訪問しました

今回のフィールドワークは、路線バスの乗車体験や、公共施設を利用する際のマナー等を学ぶことをめあてに実施しました。路線バスは、神岡小学校前のバス停から乗車しましたが、初めて路線バスに乗った児童も多く、みんな大喜びでした。また、はなび・アムや農業科学館の見学では、その施設ならではの体験や見学をすることができ、子どもたちも満足そうでした。保護者の皆様にもたくさんのご協力をいただき、ありがとうございました。子どもたちの感想を紹介します。

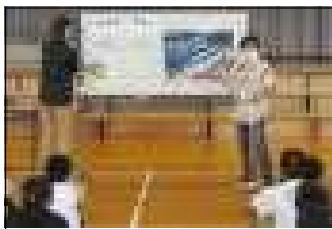
- ◇ はなび・アムで花火を打ち上げるのが楽しかった。また、花火大会やいろんな名前の花火を知ることができた。
- ◇ 農業科学館にバナナやレモンの木があってびっくりした。また、見たことのないような昔の道具があって驚いた。
- ◇ 農業科学館の外の広場で遊べてとても楽しかった。また、2年生全員で行きたいと思った。
- ◇ 弁当がとてもおいしかった(たこ焼きが3個入っていて嬉しかった!)



6年生 バリアフリー体験授業「菜のはなタイム」(9/28)

今年も、大仙市社会福祉協議会様やボランティアの皆様にご協力いただき、バリアフリー体験授業を実施することができました。この授業は、バリアフリー体験活動を通して、ハンディキャップがある生活について考え、福祉に対する意識を一層高めることをねらいとして実施しています。今回体験させていただいたのは「車椅子体験」「高齢者体験」「視覚不自由体験」の三つです。子どもたちの感想を紹介します。

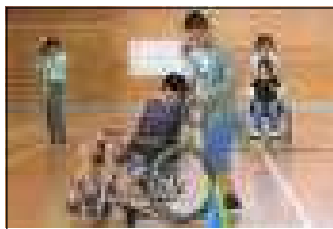
- ◇ 実際に体験してみて、障がいを持った方や高齢者の大変さが分かった。周りに大変そうにしている人がいたら、見て見ぬふりをしないで優しく声をかけて、今日学んだことを生かしていきたい。
- ◇ 特に視覚不自由体験で、何がどこにあるのかも分からない状態で、階段を上り下りするのがとても怖かった。目が不自由な人が生活するのにどれだけ大変か分かった。
- ◇ 白杖を持った方や車椅子の方を見かけたら、勇気を出して、自分から一声かけられるようにしたい。



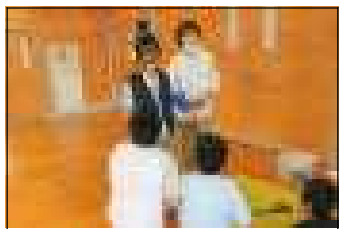
〇〇様によるバリアフリーの説明



高齢者体験



車椅子体験



視覚不自由体験

子ども読書通帳 表彰

～ 8月31日付け、おめでとうございます ～

- 【二百冊賞】 〇〇〇〇〇さん (3年松組)
 【五十冊賞】 〇〇 〇〇さん (1年松組)

神小っ子の活躍

おめでとうございます!

岩城ジュニアシャトルスポーツ少年団交流大会(9/24)

- ◇ 5年女子シングルス 優勝 〇〇〇〇〇さん
- ◇ 同 第3位 〇〇 〇〇さん
- ◇ 4年男子シングルス 優勝 〇〇 〇〇さん
- ◇ 4年女子シングルス 第3位 〇〇 〇〇さん
- ◇ 同 第3位 〇〇 〇〇さん
- ◇ 3年男子シングルス 第3位 〇〇 〇〇さん
- ◇ 2年女子シングルス 第3位 〇〇 〇〇さん